

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030301100	予算コード	01081570	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	養育支援訪問事業	正規職員数	0.15	国庫支出金	0	有効性	B	支援員の体制については、現在15名。平成29年度までに8名増員し、体制の充実を図る。また、適切な相談や助言、指導ができるよう支援員のスキルアップ研修を年二回実施することで、養育支援訪問事業の充実を進める。	
担当課	子育て支援課	嘱託職員数	0	府支出金	121	効率性	B		
根拠法令等	法定受託以外の法令	臨時職員数	0	市債		妥当性	B		
	■法律・政令・省令 ■要綱・要領	歳出(千円)		その他		受益者負担	該当なし		
	児童福祉法第6条の3第5項 泉佐野市養育支援訪問事業実施要綱	人件費総額	1,175	一般財源	1,238				
				減価償却費	0				
				事業費	184				
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	1,359	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	13	公的関与	A	支援が必要な家庭に適切な支援を行い、育児不安の解消、妊娠出産時の負担軽減等につながった。	
対象				活動指標	H26実績	実施主体・委託化	B		
特定の市民		対象数	108	専門的な相談員による訪問件数	25.0	他の事務事業との関連	C		
若年の妊婦及び妊婦健康診査未受診者、不適切な養育状態にある家庭				その他相談員による訪問件数	83.0	透明性	C		
事業の内容						財政健全化計画	該当なし		
乳児家庭全戸訪問事業の実施その他により把握した保護者の、養育に関する支援が特に必要と判断した家庭等に継続して訪問し、養育に関する相談、指導、助言等その他必要な支援を行う。						財政健全化の取組	該当なし		
				成果指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
				専門的な相談員による訪問件数	25.0				
				その他相談員による訪問件数	83.0				
事業の目的				コスト指標	H26実績				
家庭を訪問し、養育に関する指導、助言等を行うことにより、適切な養育が行えるようにすることを目的としている。				訪問1件あたりの事業費	8,953.7				